

船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第74号	
事故等名	貨物船泰山丸座洲	
発生年月日時刻	平成20年9月22日10時05分ごろ	
発生場所	岡山県山田港日本食塩回送岸壁沖	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月3日 広島・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有者に損傷状況について電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等	貨物船 泰山丸 499トン 136113 大央商運株式会社	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、岡山県山田港日本食塩回送岸壁で出港作業中、平成20年9月22日10時05分ごろ、同岸壁沖付近にて突然、船体及び機関に異常な衝撃を受けたので直ちに機関を停止するとともに、船体各部、異常の有無を調査した。干潮時のため岸壁付近の水深の浅い底質砂の浅所に船底部が接触した。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、潮汐表により高潮時及び低潮時の潮高を調査するなど、水路調査を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が出港作業をするにあたり、水路調査を十分行わなかったため、浅所に船底が接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	